

先人が育んだ自然と営みの歴史が開花



県民メンバーが考えた未来のとっとり



教育・ダンスの
佐々木さん

植物や天候と直接会話するかのように自然の変化を読み取る方法である『自然語』や、良質な水の詳細なデータ化の進展によって、悠久の歴史の中で育まれてきた鳥取県の「**自然・土地・文化**」の**評価が大きく向上するかも！**

先人のデータをインプットした擬人化AIやロボットの登場などによって、魅力的な地域の文化や風土が守られることで、鳥取県は**未来に生きる人の「豊かさの価値観」にマッチし、移住先として選ばれる県となったりして！**



地域シンクタンクの
小柳さん

鳥取県の魅力が
科学の発達により
再発見されるかも！



後藤広樹さん

イラスト作者

江府町地域おこし協力隊として活動中！

作者コメント

「水をはじめとした鳥取の豊かな自然の中で育まれた歴史と文化が古代から未来へと繋がっていく様子をデザインしました。伝達や記録を行うテクノロジーの発展が、地域の多様な資源の再発見に繋がることが楽しみです。」

このイラストの
元となった10本の
「未来シナリオ」はこちら

